

## 別表 1 環境への負荷の自己チェックシート

### 1. 事業の規模

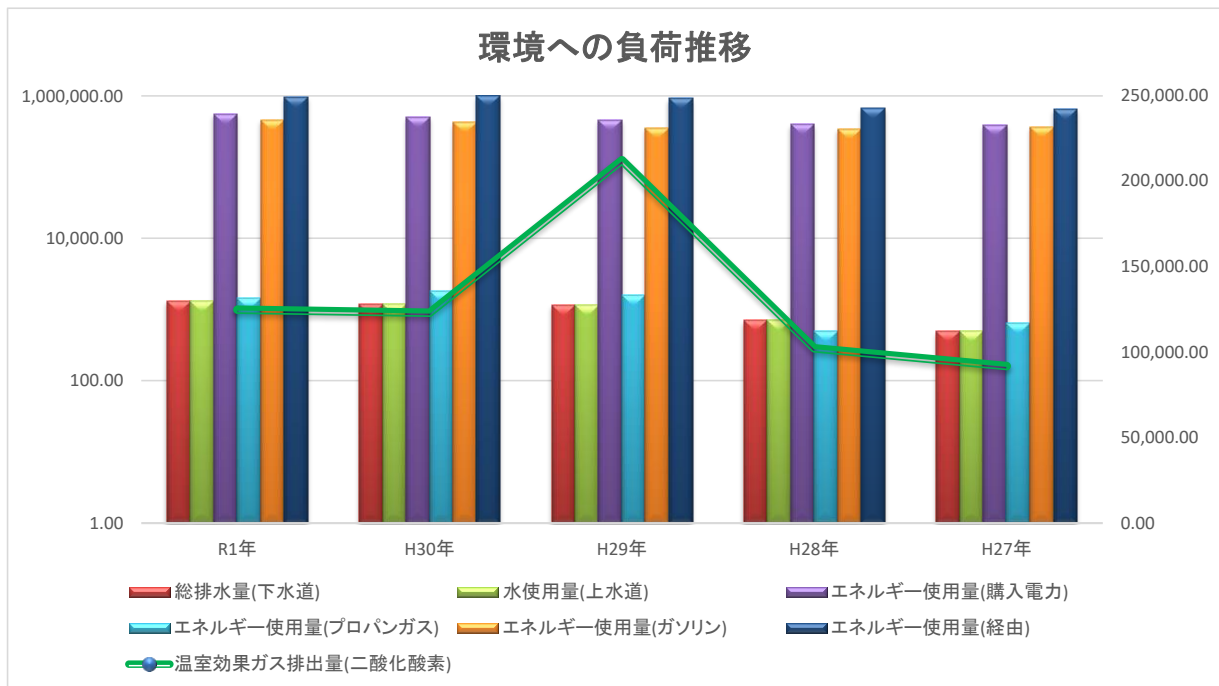
活動規模	単位	令和1年 2019年4月～2020年3月	平成30年 2018年4月～2019年3月	平成29年 2017年4月～2018年3月
受託量	t	21,863.68	17,669.13	17,318.73
売上高	百万円	996	844	742
従業員	人	16	15	14
床面積	m <sup>2</sup>	1,585.66	1,585.66	1,585.66
( )	( )			

活動規模	平成28年 2016年4月～2017年3月	平成27年 2015年4月～2016年3月
受託量	17,164.12	18,738.08
売上高	762	733
従業員	14	15
床面積	1,585.66	1,585.66
( )		

## 2. 環境への負荷の状況（取りまとめ表）

環境への負荷		単位	R1年	H30年	H29年	H28年	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	124,659.70	122,864.54	212,026.62	102,206.30	
	( )	kg-CO <sub>2</sub>					
② 受託した産業廃棄物の処理量	収集運搬量	t	21,863.39	17,669.13	16,982.32	17,170.95	
	中間処理量	t					
	うち再資源化等量	t					
	最終処分量	t					
	中間処理後の産廃の処分量	t					
	中間処理後の産廃の再資源化等量	t					
③ 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	一般廃棄物	( )	t				
		( )	t				
		最終処分量	t				
	産業廃棄物	( )	t	189.8	328.79	262.59	296.33
		( )	t				
		最終処分量	t				
④-1 総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>					
	下水道	m <sup>3</sup>	1,327	1,206	1,162	699	
④-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	1,327	1,206	1,162	699	
	工業用水	m <sup>3</sup>					
	地下水	m <sup>3</sup>					
		m <sup>3</sup>					
⑤ 化学物質使用量		kg					
		kg					
		kg					
⑥ エネルギー使用量	購入電力（新エネルギーを除く）	kWh	557,193.90	509,793.60	458,422.10	399,520.70	
	灯油	L				2,336.69	
	プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	1,446.72	1,816.62	1,570.02	497.31	
	液化石油ガス（LPG）	kg				6,024.00	
	ガソリン	L	458,131.30	422,003.74	357,809.67	342,646.60	
	軽油	L	968,721.80	1,018,580.84	916,839.35	671,717.20	
	その他						
⑦ 物質使用量	資源使用量	t					
	循環資源使用量	t					
⑧ サイト内で循環的利用を行っている物質等	利用された物質量	t					
	水の利用量	m <sup>3</sup>					

- ①温室効果ガス排出量（二酸化炭素）、②受託した産業廃棄物の処理量、③廃棄物排出量、④-1 総排水量、⑤化学物質使用量は必須項目です。なお、総排水量の把握が困難な場合には、④-2 水使用量が把握必須項目となります。
- 各指標の値については次頁以降の集計結果を記入してください。



### 3. 指標毎の取りまとめ

① 温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

令和1年（2019年4月～2020年3月）

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	56,683	27,207.84	21.84	0.48 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L		0.00	0.00	0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L		0.00	0.00	0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	35.2	74.22	0.06	0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0.00	0.00	0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg		0.00	0.00	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	13,240.79	30,740.61	24.68	0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	25,359.21	66,551.19	53.42	0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
						0.00	0.00		
		化石燃料 小計				97,366.02	78.16		
	その他	熱供給（蒸気）	MJ		0.00	0.00	0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
					0.00	0.00			
		その他 小計				0.00	0.00		
	エネルギー消費 計				124,573.86	100.00			
	産廃		t		0.00	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
		t		0.00	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0.00	0.00				
その他				0.00	0.00				
	その他 計				0.00	0.00			
二酸化炭素合計				124,573.86	100				

(注) 購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者毎の排出係数を用いて算定してください。

※平成19年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数：

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10574>

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○LPGの消費量を気体（m<sup>3</sup>）として把握している場合については「1 m<sup>3</sup> = 2.07kg」として換算してください。

○「産廃」については、自らが焼却または製品及び燃料として使用した場合に限ります。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照して、排出量を算出してください。

○「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」

については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあつた集計表を作成してください。

※温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル：

<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/manual/index.html>

### 3. 指標毎の取りまとめ

① 温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

平成30年（2018年4月～2019年3月）

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	51,861	24,478.39	19.92	0.472 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L		0.00	0.00	0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L		0.00	0.00	0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	44.2	93.19	0.08	0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0.00	0.00	0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg		0.00	0.00	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	12,196.64	28,316.45	23.05	0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	26,664.42	69,976.50	56.95	0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
						0.00	0.00		
		化石燃料 小計				98,386.15	80.08		
	その他	熱供給（蒸気）	MJ		0.00	0.00	0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
					0.00	0.00			
		その他 小計				0.00	0.00		
	エネルギー消費 計				122,864.54	100.00			
	産廃		t		0.00	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
		t		0.00	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0.00	0.00				
その他				0.00	0.00				
	その他 計				0.00	0.00			
二酸化炭素合計				122,864.54	100				

(注) 購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者毎の排出係数を用いて算定してください。

※平成19年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数：

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10574>

- 網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。
- LPGの消費量を気体（m<sup>3</sup>）として把握している場合については「1 m<sup>3</sup> = 2.07kg」として換算してください。
- 「産廃」については、自らが焼却または製品及び燃料として使用した場合に限ります。
- 上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照して、排出量を算出してください。
- 「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあった集計表を作成してください。

※温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル：

<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/manual/index.html>

### 3. 指標毎の取りまとめ

① 温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

平成29年（2017年4月～2018年3月）

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	46,635	22,011.72	10.38	0.472 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L	36.7	91.45	0.04	0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L		0.00	0.00	0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	38.2	80.54	0.04	0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0.00	0.00	0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg		0.00	0.00	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	54,640.23	126,856.04	59.83	0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	24,001.03	62,986.86	29.71	0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
						0.00	0.00		
			化石燃料 小計			190,014.90	89.62		
		その他	熱供給（蒸気）	MJ		0.00	0.00	0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	
						0.00	0.00		
			その他 小計			0.00	0.00		
		エネルギー消費 計			212,026.62	100.00			
		産廃		t		0.00	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
	t			0.00	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0.00	0.00				
その他				0.00	0.00				
	その他 計			0.00	0.00				
	二酸化炭素合計			212,026.62	100				

(注) 購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者毎の排出係数を用いて算定してください。

※平成19年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数：

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10574>

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○LPGの消費量を気体（m<sup>3</sup>）として把握している場合については「1 m<sup>3</sup> = 2.07kg」として換算してください。

○「産廃」については、自らが焼却または製品及び燃料として使用した場合に限ります。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照して、排出量を算出してください。

○「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」

については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあつた集計表を作成してください。

※温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル：

<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/manual/index.html>

### 3. 指標毎の取りまとめ

① 温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

平成28年（2016年4月～2017年3月）

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	40,643	19508.64	19.09	0.48 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L	63.67	158.66	0.16	0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L		0.00	0.00	0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	12.1	25.51	0.02	0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0.00	0.00	0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg	120	360.24	0.35	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	11,696.58	27,155.48	26.57	0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	20,956.80	54,997.77	53.81	0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
						0.00	0.00		
		化石燃料 小計				82,697.66	80.91		
	その他	熱供給(蒸気)	MJ		0.00	0.00	0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
					0.00	0.00			
		その他 小計				0.00	0.00		
	エネルギー消費 計				102,206.30	100.00			
	産廃		t		0.00	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
		t		0.00	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0.00	0.00				
その他				0.00	0.00				
	その他 計				0.00	0.00			
二酸化炭素合計				102,206.30	100				

(注) 購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者毎の排出係数を用いて算定してください。

※平成19年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数：

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10574>

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○LPGの消費量を気体（m<sup>3</sup>）として把握している場合については「1 m<sup>3</sup> = 2.07kg」として換算してください。

○「産廃」については、自らが焼却または製品及び燃料として使用した場合に限ります。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照して、排出量を算出してください。

○「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」

については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあった集計表を作成してください。

※温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル：

<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/manual/index.html>

### 3. 指標毎の取りまとめ

① 温室効果ガス排出量（必須項目である二酸化炭素排出量のみ掲載）

平成27年（2015年4月～2016年3月）

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	39,745	19,157.1	20.87	0.482 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L	0	0.0	0.00	0.0679 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L		0.0	0.00	0.0693 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1 (MJ/l)
			プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	15.62	32.9	0.04	0.0513 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0.0	0.00	0.0494 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg	930	2,791.8	3.04	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	10,595.95	24,600.2	26.81	0.0671 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	17,220.07	45,191.3	49.24	0.0687 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.2 (MJ/l)
						0.0	0.00		
		化石燃料 小計				72,616.3	79.13		
	その他	熱供給（蒸気）	MJ		0.0	0.00	0.067 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
					0.0	0.00			
		その他 小計				0.0	0.00		
	エネルギー消費 計				91,773.4	100.00			
	産廃		t		0.0	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
		t		0.0	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0.0	0.00				
その他				0.0	0.00				
	その他 計				0.0	0.00			
二酸化炭素合計				91,773.4	100				

(注) 購入電力の排出係数については、国が公表する電気事業者毎の排出係数を用いて算定してください。

※平成19年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数：

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10574>

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○LPGの消費量を気体（m<sup>3</sup>）として把握している場合については「1 m<sup>3</sup> = 2.07kg」として換算してください。

○「産廃」については、自らが焼却または製品及び燃料として使用した場合に限ります。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照して、排出量を算出してください。

○「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」

については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルver2.4」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあつた集計表を作成してください。

※温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル：

<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/manual/index.html>

② 受託した産業廃棄物の処理量

令和1年（2019年4月～2020年3月）

処理方法等	廃棄物等種類	受託量（t）	自社収集運搬量（t）
(i) 収集運搬	汚泥	689,094.37	220,447.00
	廃油	1,533,103.41	619,234.81
	廃酸	487,051.65	12,998.15
	廃アルカリ	10,447,647.80	100,773.80
	廃プラスチック	958,254.80	74,106.80
	木くず	1,970.00	1,970.00
	動植物残渣	0.00	0.00
	金属くず	210,880.20	141,215.50
	ガラスコンクリート・陶磁器くず	1,545.00	1,545.00
	水銀使用製品産業廃棄物	6,092.10	6,092.10
	ばいじん	1,880.00	1,880.00
	引火性廃油	4,002,725.58	163,175.68
	強酸	230,046.94	6,327.34
	強アルカリ	941,600.00	0.00
	汚泥（有害）	910.20	910.20
	廃油（有害）	438,809.90	23.00
	廃酸（有害）	3.10	3.10
	廃アルカリ（有害）	1,911,630.00	0.00
	引火性廃油（有害）	0.00	0.00
	強アルカリ（有害）	0.00	0.00
	廃水銀等	2.30	2.30
廃石綿等	140.00	0	
各小計		21,863,387.35	1,350,704.78
収集運搬量合計			<b>1,350,704.78</b>
(ii) 中間処理			
うち 再資源化等	汚泥		
	廃油		
	金属くず		
	引火性廃油		
再資源化等量小計			0
中間処理合計			0
(iii) 最終処分	汚泥		
	廃油		
	廃酸		
	廃アルカリ		
	廃プラスチック類		
	木くず		
	金属くず		
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		
	引火性廃油		
	強酸		
	強アルカリ		
	廃酸（有害）		
	最終処分量合計		
(iv) 中間処 理後の産業廃 棄物	最終処分		
	再資源化等		
再資源化等量小計			0
中間処理後処分量合計			0



② 受託した産業廃棄物の処理量

平成30年（2018年4月～2019年3月）

処理方法等	廃棄物等種類	受託量（t）	自社収集運搬量（t）	
(i) 収集運搬	汚泥	575,613.315	64,552.540	
	廃油	1,243,064.46	318,422.46	
	廃酸	257,521	18,543.00	
	廃アルカリ	9,921,284.80	57,374.80	
	廃プラスチック	709,406.00	57,498.00	
	木くず	2,480.00	6,960.00	
	動植物残渣	20,610.00	0.00	
	金属くず	138,219.00	138,219.00	
	ガラスコンクリート・陶磁器くず	1,550.00	1,550.00	
	水銀使用製品産業廃棄物	6,520.10	6,520.10	
	ばいじん	2,130.00	2,130.00	
	引火性廃油	2,459,903.04	196,022.94	
	強酸	103,775.00	2,965.00	
	強アルカリ	380,885.00	4,705.00	
	汚泥（有害）	500.00	500.00	
	廃油（有害）	136,044.00	34.00	
	廃酸（有害）	4.10	4.10	
	廃アルカリ（有害）	1,683,440.00	0.00	
	引火性廃油（有害）	26,180.00	0.00	
	強アルカリ（有害）	0.00	0.00	
	廃水銀等	0.00	0.00	
廃石綿等	0.00	0.00		
各小計		17,669,129.82	876,000.94	
収集運搬量合計			<b>876,000.94</b>	
(ii) 中間処理				
	うち 再資源化等	汚泥		
		廃油		
		金属くず		
		引火性廃油		
再資源化等量小計			0	
中間処理合計			0	
(iii) 最終処分	汚泥			
	廃油			
	廃酸			
	廃アルカリ			
	廃プラスチック類			
	木くず			
	金属くず			
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず			
	ばいじん			
	引火性廃油			
	強酸			
	強アルカリ			
	汚泥（有害）			
廃酸・廃プラ・金属くず				
最終処分量合計			0.0000	
(iv) 中間処理後の産業廃棄物	最終処分			
	再資源化等			
再資源化等量小計			0	

② 受託した産業廃棄物の処理量

平成29年（2017年4月～2018年3月）

処理方法等		廃棄物等種類	受託量 (t)	自社収集運搬量 (t)
(i) 収集運搬		汚泥	743.66	79.08
		廃油	1,830.30	277.82
		廃酸	236.52	23.19
		廃アルカリ	8,615.32	1.13
		廃プラスチック類	754.15	62.74
		木くず	5.54	5.54
		金属くず	157.23	157.19
		ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.68	7.32
		水銀使用製品産業廃棄物	2.98	6,520.10
		ばいじん	3.44	3.44
		引火性廃油	2,753.98	169.59
		強酸	219.76	3.95
		強アルカリ	505.16	5.81
		汚泥（有害）	0.94	0.94
		廃油（有害）	28.20	0.04
		廃酸（有害）	0.00	0
		廃アルカリ（有害）	1,456.86	0
各小計			17,318.72	7317.88
収集運搬量合計				<b>7,317.88</b>
(ii) 中間処理				
	うち 再資源化等	汚泥		
		廃油		
		金属くず		
		引火性廃油		
再資源化等量小計				0
中間処理合計				0
(iii) 最終処分		汚泥		
		廃油		
		廃酸		
		廃アルカリ		
		廃プラスチック類		
		木くず		
		金属くず		
		ガラス・コンクリート・陶磁器くず		
		ばいじん		
		引火性廃油		
		強酸		
		強アルカリ		
		汚泥（有害）		
		廃酸・廃プラ・金属くず		
	最終処分量合計			
(iv) 中間処理後の産業廃棄物	最終処分			
	再資源化等			
再資源化等量小計				0

② 受託した産業廃棄物の処理量

平成28年（2016年4月～2017年3月）

処理方法等		廃棄物等種類	受託量 (t)	自社収集運搬量 (t)
(i) 収集運搬		汚泥	1,082.24	72.7
		廃油	1,404.73	177.25
		廃酸	161.71	32.73
		廃アルカリ	9,356.29	16.87
		廃プラスチック類	666.70	50.38
		木くず	1.38	1.38
		金属くず	120.70	120.7
		ガラス・コンクリート・陶磁器くず	10.87	10.87
		ばいじん	5.91	5.91
		引火性廃油	1,599.81	187.19
		強酸	119.72	2.93
		強アルカリ	479.72	2.55
		汚泥（有害）	0.49	0.74
		廃油（有害）	49.75	0.07
		廃酸（有害）	0.01	0.06
		廃アルカリ（有害）	2,104.01	0.007
各小計			17,164.04	682.337
収集運搬量合計				<b>682.34</b>
(ii) 中間処理				
	うち 再資源化等	汚泥		
		廃油		
		金属くず		
		引火性廃油		
再資源化等量小計				0
中間処理合計				0
(iii) 最終処分		汚泥		
		廃油		
		廃酸		
		廃アルカリ		
		廃プラスチック類		
		木くず		
		金属くず		
		ガラス・コンクリート・陶磁器くず		
		引火性廃油		
		強酸		
		強アルカリ		
		廃酸（有害）		
	最終処分量合計			
(iv) 中間処理後の産業廃棄物	最終処分			
	再資源化等			
		再資源化等量小計		
中間処理後処分量合計				0

② 受託した産業廃棄物の処理量

平成27年（2015年4月～2016年3月）

処理方法等	廃棄物等種類	受託量（t）	自社収集運搬量（t）	
(i) 収集運搬	汚泥	1,125.70	32.36	
	廃油	1,163.83	110.06	
	廃酸	143.92	16.88	
	廃アルカリ	12,899.62	17.13	
	廃プラスチック類	936.38	37.04	
	木くず	3.37	0	
	金属くず	125.27	125.27	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	8.81	8.81	
	ばいじん	7.63	7.63	
	引火性廃油	1,019.81	155.33	
	強酸	64.46	15.42	
	強アルカリ	361.69	1.64	
	汚泥（有害）	0.85	0.85	
	廃油（有害）	10.05	0.54	
	廃酸（有害）	866.69	0.01	
	廃アルカリ（有害）		0.164	
各小計		18,738.08	529.134	
収集運搬量合計			529.13	
(ii) 中間処理				
	うち 再資源化等	汚泥		
		廃油		
		金属くず		
	引火性廃油			
		再資源化等量小計	0	
中間処理合計			0	
(iii) 最終処分	汚泥			
	廃油			
	廃酸			
	廃アルカリ			
	廃プラスチック類			
	木くず			
	金属くず			
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず			
	ばいじん			
	引火性廃油			
	強酸			
	汚泥（有害）			
	廃油（有害）			
	廃アルカリ（有害）			
強アルカリ（有害）				
最終処分量合計			0.0000	
(iv) 中間処 理後の産業廃 棄物	最終処分			
	再資源化等			
		再資源化等量小計	0	
中間処理後処分量合計			0	



#### ④ 総排水量及び水使用量

##### ④-1 総排水量

令和1年（2019年4月～2020年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
総排水量 (m <sup>3</sup> )	公共 用水 域	河川	m <sup>3</sup>	
		湖沼	m <sup>3</sup>	
		海域	m <sup>3</sup>	
		各種水路	m <sup>3</sup>	
		公共用水域 計	m <sup>3</sup>	0
	下水道	m <sup>3</sup>	1,237	100.00
総排水量合計			1,237	100

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

##### ④-2 水使用量

令和1年（2019年4月～2020年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
水使用量 (m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>	1,327	100.00
	工業用水	m <sup>3</sup>		0.00
	地下水	m <sup>3</sup>		0.00
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		0.00
	雨水	m <sup>3</sup>		0.00
	水使用量合計		m <sup>3</sup>	1,327

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○サイト内で循環的に利用している分は、ここに計上せず⑧サイト内で循環的に利用を行っている物質等として把握してください。

#### ④ 総排水量及び水使用量

##### ④-1 総排水量

平成30年（2018年4月～2019年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
総排水量 (m <sup>3</sup> )	公共 用水 域	河川	m <sup>3</sup>	
		湖沼	m <sup>3</sup>	
		海域	m <sup>3</sup>	
		各種水路	m <sup>3</sup>	
		公共用水域計	m <sup>3</sup>	0
	下水道	m <sup>3</sup>	1,206	100.00
総排水量合計			1,206	100

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

##### ④-2 水使用量

平成30年（2018年4月～2019年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
水使用量 (m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>	1,206	100.00
	工業用水	m <sup>3</sup>		0.00
	地下水	m <sup>3</sup>		0.00
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		0.00
	雨水	m <sup>3</sup>		0.00
	水使用量合計		m <sup>3</sup>	1,206

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○サイト内で循環的に利用している分は、ここに計上せず⑧サイト内で循環的に利用を行っている物質等として把握してください。

#### ④ 総排水量及び水使用量

##### ④-1 総排水量

平成29年（2017年4月～2018年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
総排水量 (m <sup>3</sup> )	公共 用水 域	河川	m <sup>3</sup>	
		湖沼	m <sup>3</sup>	
		海域	m <sup>3</sup>	
		各種水路	m <sup>3</sup>	
		公共用水域計	m <sup>3</sup>	0
	下水道	m <sup>3</sup>	1162	100.00
総排水量合計			1162	100

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

##### ④-2 水使用量

平成29年（2017年4月～2018年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
水使用量 (m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>	1162	100.00
	工業用水	m <sup>3</sup>		0.00
	地下水	m <sup>3</sup>		0.00
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		0.00
	雨水	m <sup>3</sup>		0.00
	水使用量合計		m <sup>3</sup>	1162

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○サイト内で循環的に利用している分は、ここに計上せず⑧サイト内で循環的に利用を行っている物質等として把握してください。



#### ④ 総排水量及び水使用量

##### ④-1 総排水量

平成28年（2016年4月～2017年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
総排水量 (m <sup>3</sup> )	公共用水域	河川	m <sup>3</sup>	
		湖沼	m <sup>3</sup>	
		海域	m <sup>3</sup>	
		各種水路	m <sup>3</sup>	
		公共用水域計	m <sup>3</sup>	0
	下水道	m <sup>3</sup>	699	100.00
総排水量合計			699	100

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

##### ④-2 水使用量

平成28年（2016年4月～2017年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
水使用量 (m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>	699	100.00
	工業用水	m <sup>3</sup>		0.00
	地下水	m <sup>3</sup>		0.00
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		0.00
	雨水	m <sup>3</sup>		0.00
	水使用量合計		m <sup>3</sup>	699

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○サイト内で循環的に利用している分は、ここに計上せず⑧サイト内で循環的利用を行っている物質等として把握してください。

#### ④ 総排水量及び水使用量

##### ④-1 総排水量

平成27年（2015年4月～2016年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
総排水量 (m <sup>3</sup> )	公共 用水 域	河川	m <sup>3</sup>	
		湖沼	m <sup>3</sup>	
		海域	m <sup>3</sup>	
		各種水路	m <sup>3</sup>	
		公共用水域計	m <sup>3</sup>	0
	下水道	m <sup>3</sup>	488.5	100.00
総排水量合計			488.5	100

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○再利用、処理等を行っていない雨水の排水については、対象外となります。

##### ④-2 水使用量

平成27年（2015年4月～2016年3月）

		単位	実績(m <sup>3</sup> )	割合 (%)
水使用量 (m <sup>3</sup> )	上水	m <sup>3</sup>	488.5	100.00
	工業用水	m <sup>3</sup>		0.00
	地下水	m <sup>3</sup>		0.00
	海水、河川水	m <sup>3</sup>		0.00
	雨水	m <sup>3</sup>		0.00
	水使用量合計		m <sup>3</sup>	488.5

○網掛けの項目は「環境への負荷の状況（取りまとめ表）」に記載された項目になっています。

○サイト内で循環的に利用している分は、ここに計上せず⑧サイト内で循環的に利用を行っている物質等として把握してください。

⑥ エネルギー使用量 (MJ)

令和1年 (2019年4月 ~ 2020年3月)

		単位	使用量・消費量 (A)	エネルギー量 (MJ) (A×B)	割合 (%)	単位発熱量 (B)	
総エネルギー投入量	購入電力 (新エネルギー除く)	kWh	56,683	557,193.9	28.06	9.83 (MJ/kWh)	
	灯油	L	0	0	0.00	36.7 (MJ/l)	
	A重油	L	0	0	0.00	39.1 (MJ/l)	
	プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	35.2	1446.72	0.07	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )	
	液化天然ガス(LNG)	kg	0	0	0.00	54.5 (MJ/kg)	
	液化石油ガス(LPG)	kg	0	0	0.00	50.2 (MJ/kg)	
	ガソリン	L	13,240.79	458,131.3	23.07	34.6 (MJ/l)	
	軽油	L	25,359.21	968,721.8	48.79	38.2 (MJ/l)	
				0	0.00		
	<b>化石燃料 計</b>	<b>MJ</b>		1,428,299.9	71.94		
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
					0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		<b>新エネルギー 計</b>	<b>MJ</b>		0	0.00	
	その他	熱供給 (蒸気)	MJ		0	0.00	
					0	0.00	
<b>その他 計</b>		<b>MJ</b>		0	0.00		
<b>エネルギー使用量合計</b>		<b>MJ</b>		1,985,493.8	100		

○網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

○エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて (燃料使用量・消費量×単位発熱量) 求めてください。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入してください。

○LPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合については 1 m<sup>3</sup> = 2.07kgとして換算してください。

⑥ エネルギー使用量 (MJ)

平成30年 (2018年4月 ~ 2019年3月)

		単位	使用量・消費量 (A)	エネルギー量(MJ) (A×B)	割合 (%)	単位発熱量 (B)	
総エネルギー投入量	購入電力 (新エネルギー除く)	kWh	51,861	509,793.6	26.11	9.83 (MJ/kWh)	
	灯油	L		0	0.00	36.7 (MJ/l)	
	A重油	L		0	0.00	39.1 (MJ/l)	
	プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	44.2	1,816.62	0.09	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )	
	液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.00	54.5 (MJ/kg)	
	液化石油ガス(LPG)	kg		0	0.00	50.2 (MJ/kg)	
	ガソリン	L	12,196.64	422,003.74	21.62	34.6 (MJ/l)	
	軽油	L	26,664.42	1,018,580.84	52.18	38.2 (MJ/l)	
				0	0.00		
	<b>化石燃料 計</b>	<b>MJ</b>		1,442,401.21	73.89		
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
					0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		<b>新エネルギー 計</b>	<b>MJ</b>		0	0.00	
	その他	熱供給 (蒸気)	MJ		0	0.00	
					0	0.00	
<b>その他 計</b>		<b>MJ</b>		0	0.00		
<b>エネルギー使用量合計</b>		<b>MJ</b>		1,952,194.84	100		

○網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

○エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて (燃料使用量・消費量×単位発熱量) 求めてください。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入してください。

○LPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合については 1 m<sup>3</sup> = 2.07kgとして換算してください。

⑥ エネルギー使用量 (MJ)

平成29年 (2017年4月 ~ 2018年3月)

		単位	使用量・消費量 (A)	エネルギー量(MJ) (A×B)	割合 (%)	単位発熱量 (B)	
総エネルギー投入量	購入電力 (新エネルギー除く)	kWh	46,635	458,422.1	26.43	9.83 (MJ/kWh)	
	新エネルギー	灯油	L		0	0.00	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0	0.00	39.1 (MJ/l)
		プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	38.2	1,570.02	0.09	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
		液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.00	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg		0	0.00	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	10,341.32	357,809.67	20.63	34.6 (MJ/l)
		軽油	L	24,001.03	916,839.35	52.85	38.2 (MJ/l)
				0	0.00		
	<b>化石燃料 計</b>	<b>MJ</b>		1,276,219.04	73.57		
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
					0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
<b>新エネルギー 計</b>	<b>MJ</b>		0	0.00			
その他	熱供給 (蒸気)	MJ		0	0.00		
				0	0.00		
	<b>その他 計</b>	<b>MJ</b>		0	0.00		
<b>エネルギー使用量合計</b>		<b>MJ</b>		1,734,641.09	100		

○網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

○エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて (燃料使用量・消費量×単位発熱量) 求めてください。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入してください。

○LPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合については 1 m<sup>3</sup> = 2.07kgとして換算してください。

⑥ エネルギー使用量 (MJ)

平成28年 (2016年4月 ~ 2017年3月)

		単位	使用量・消費量 (A)	エネルギー量 (MJ) (A×B)	割合 (%)	単位発熱量 (B)	
総エネルギー投入量	購入電力 (新エネルギー除く)	kWh	40,643	399,520.7	28.08	9.83 (MJ/kWh)	
	新エネルギー	灯油	L	63.67	2336.689	0.16	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0	0.00	39.1 (MJ/l)
		プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	12.1	497.31	0.03	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
		液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.00	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	120	6024	0.42	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	9,903.08	342,646.6	24.08	34.6 (MJ/l)
		軽油	L	17,584.22	671,717.2	47.21	38.2 (MJ/l)
		化石燃料 計	MJ		1,023,221.8	71.92	
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		新エネルギー 計	MJ		0	0.00	
	その他	熱供給 (蒸気)	MJ		0	0.00	
その他 計		MJ		0	0.00		
エネルギー使用量合計		MJ		1,422,742.5	100		

○網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

○エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて (燃料使用量・消費量×単位発熱量) 求めてください。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入してください。

○LPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合については 1 m<sup>3</sup> = 2.07kgとして換算してください。

⑥ エネルギー使用量 (MJ)

平成27年 (2015年4月 ~ 2016年3月)

		単位	使用量・消費量 (A)	エネルギー量(MJ) (A×B)	割合 (%)	単位発熱量 (B)	
総エネルギー投入量	購入電力 (新エネルギー除く)	kWh	39,745	390,693	26.72	9.83 (MJ/kWh)	
	灯油	L	0	0	0.00	36.7 (MJ/l)	
	A重油	L		0	0.00	39.1 (MJ/l)	
	プロパンガス	Nm <sup>3</sup>	15.62	641.982	0.04	41.1 (MJ/Nm <sup>3</sup> )	
	液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.00	54.5 (MJ/kg)	
	液化石油ガス(LPG)	kg	930	46,686	3.19	50.2 (MJ/kg)	
	ガソリン	L	10,595.95	366,620	25.07	34.6 (MJ/l)	
	軽油	L	17,220.07	657,807	44.98	38.2 (MJ/l)	
				0	0.00		
	<b>化石燃料 計</b>	<b>MJ</b>		1,071,754.5	73.28		
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
					0	0.00	3.6 (MJ/kWh)
	<b>新エネルギー 計</b>	<b>MJ</b>		0	0.00		
	その他	熱供給 (蒸気)	MJ		0	0.00	
					0	0.00	
<b>その他 計</b>		<b>MJ</b>		0	0.00		
<b>エネルギー使用量合計</b>		<b>MJ</b>		1,462,447.9	100		

○網掛けの項目が「取りまとめ表」にある項目になっています。

○エネルギー量は、燃料使用量・消費量に単位発熱量を乗じて (燃料使用量・消費量×単位発熱量) 求めてください。

○上記に該当しない項目で多量に投入しているエネルギーがある場合には、単位発熱量を調べて、空欄を設けて記入してください。

○LPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合については 1 m<sup>3</sup> = 2.07kgとして換算してください。